

21.07.20

Zホールディングス株式会社

グリーンボンドの発行条件決定に関するお知らせ

Zホールディングス株式会社（以下、ZHD）は、2021年7月8日に公表（※1）したグリーンボンド（※2）の発行について、以下のとおり発行条件を決定しましたのでお知らせいたします。

1.本発行の概要

社債の名称	Zホールディングス株式会社第20回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（グリーンボンド）
発行年限	7年
発行額	200億円
利率	0.46%
条件決定日	2021年7月20日
払込期日（発行日）	2021年7月28日
償還日	2028年7月28日
資金使途	・PUE（Power UsageEffectiveness）1.5未満（※4）を満たすデータセンターへの建設、改修、取得、運営 ・データセンター運営に必要な電力の再生可能エネルギーからの調達
取得格付	AA-（株式会社日本格付研究所） A+（株式会社格付投資情報センター）
主幹事証券会社	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、みずほ証券株式会社、野村證券株式会社、SMBC日興証券株式会社、株式会社SBI証券、および大和証券株式会社
ストラクチャリング・エージェント（※3）	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社およびみずほ証券株式会社
外部評価	ZHDグリーンボンド・フレームワークは世界的なESG評価機関のサステイナリティクスより、「グリーンボンド原則2018（ICMA）」および環境省「グリーンボンドガイドライン2020年版」との適合性に関する第三者外部評価（セカンドパーティ・オピニオン）（※5）を取得していません。

2.本発行への投資表明投資家（※6）

本日時点で本発行への投資を表明いただいている投資家名を掲載しております。（五十音順）

企業・団体数：計65社

株式会社愛知銀行、一般財団法人 愛知県公立高等学校教職員退職互助会、青森県信用組合、株式会社阿波銀行、あいち知多農業協同組合、あいち三河農業協同組合、アセットマネジメントOne株式会社、アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社、淡路信用金庫、一関信用金庫、いび川農業協同組合、岩手県医師信用組合、上田信用金庫、宇都宮農業協同組合、大垣西濃信用金庫、おかやま信用金庫、北おおさか信用金庫、紀北信用金庫、桐生信用金庫、京都信用金庫、岐阜信用金庫、桑名三重信用金庫、群馬県信用組合、神戸市職員信用組合、株式会社四国銀行、上越信用金庫、学校法人 聖心女子学院、第一生命保険株式会社、大東京信用組合、大和アセットマネジメント株式会社、中国労働金庫、銚子商工信用組合、東京ベイ信用金庫、東京海上アセットマネジメント株式会社、東春信用金庫、陶都信用農業協同組合、豊橋商工信用組合、獨協大学、名古屋テレビ放送株式会社、奈良県農業協同組合、ニッセイアセットマネジメント株式会社、飯能信用金庫、萩山口信用金庫、ひまわり農業協同組合、広島県信用漁業協同組合連合会、福岡県信用農業協同組合連合会、富士宮農業協同組合、ブラックロック・ジャパン株式会社、碧海信用金庫、北陸労働金庫、マニユライフ・インベストメント・マネジメント株式会社、三重県信用農業協同組合連合会、三井住友信託銀行株式会社、三井住友DSアセットマネジメント株式会社、三菱UFJ国際投信株式会社、三菱UFJ信託銀行株式会社、みどり生命保険株式会社、水戸信用金庫、宮崎中央農業協同組合、宗像農業協同組合、明治安田アセットマネジメント株式会社、盛岡



「SDGs債」はグリーンボンドやソーシャルボンド、サステナビリティボンドなどを含む、SDGsに貢献する債券の統一呼称です。

※1 2021年7月8日公表のプレスリリース「Zホールディングス、200億円規模のグリーンボンドを7月に発行」をご参照ください。

※2 グリーンボンドとは、環境分野への取り組みに特化した資金を調達するために発行される債券のことです。

※3 ストラクチャリング・エージェントとは、グリーンボンドのフレームワークの策定及びセカンドオピニオン取得の助言などを通じて、グリーンボンドの発行支援を行う者のことです。

※4 データセンター等のエネルギー効率を測定する指標の1つ。1.0に近いほど電気使用効率がいいとされています。

※5 詳細については、以下リンクをご参照ください。

<https://yahoo.jp/vD4idv>

※6 2021年7月20日時点の投資家一覧です。